

From Ibigawa S A B O

## 平成28年度 優良工事等表彰式

平成27年度に完成した工事や業務のうち、優秀な成績や困難の克服、安全な施工など、顕著な業績をあげられた企業や技術者に対する局長表彰が7月21日に、事務所長表彰が22日に行われました。

### 局長表彰

平成26年度 天神堂岡谷流域砂防施設詳細設計業務 (株)建設技術研究所中部支社 管理技術者)  
平成26年度 越美山系大谷川第3砂防堰堤道路工事 (株)久保田工務店)

### 事務所長表彰

平成27年度 越美山系高地谷第1砂防堰堤道路工事 (西濃建設(株))  
平成27年度 越美山系地谷第2砂防堰堤工事 (西建産業(株) 監理技術者)  
平成27年度 越美山系深層崩壊警戒避難区域検討業務 (アジア航測(株)岐阜支店)  
平成26年度 ガラン谷第1砂防堰堤用地調査及び補償説明業務 (大同コンサルタンツ(株))  
平成27年度 越美山系深層崩壊警戒避難区域検討業務 (アジア航測(株)岐阜支店 管理技術者)  
優良工事の施工に特に貢献した協力会社及び専任技術者



優良工事・安全工事・優良業務で表彰された皆さん

## 模型実験で施設の完成後の影響を検証

優良業務技術者 (株)建設技術研究所中部支社  
金野 崇史

本業務は根尾川天神堂岡谷において、溪流保全工、砂防堰堤の詳細設計を実施するものです。

溪流保全工の設計では、流路の線形による影響や根尾川本川合流部での水位影響の検討を模型実験で検証するなど、精度の高い成果としてとりまとめられたのが評価され、優良業務技術者として局長表彰されました。



上段は3DCG、  
下段は水理模型実験の様子

### 3DCGや模型を用いて「見える化」を実施

平成14年に土砂流出があった当該地区での住民説明の支援として、計画施設の完成予想を三次元化した3DCGの作成や水理模型実験による事業の「見える化」に取り組みました。また、複数の担当者が有機的に連携し多工種の設計を効率的に推進することが出来ました。ここに、関係者の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。



管理技術者  
金野 崇史さん



## 安全管理の模範

安全工事 (株)久保田工務店

本工事は木曾川水系坂内川支川の大谷川において、砂防堰堤を築堤するための道路工事を施工するものです。

急峻で狭隘な厳しい現場条件下において、高所作業の転落防止対策や現場内での転倒事故等の防止対策などの安全対策を十分にいき、事故無く工事を完成させると共に、他工事の模範となる安全管理を実施されたことが評価され、安全工事として局長より表彰されました。



完成写真  
(大谷川第3砂防堰堤道路)

## 厳しい現場条件を克服

優良工事 西濃建設(株)

本工事は木曾川水系揖斐川高地谷において砂防堰堤を築堤するための道路工事を施工するものです。

現場への唯一の進入道路が、他工事により通行時間規制があり、又急峻で厳しい現場条件の中、適切な工程管理により遅延することなく、工事を完成されたことが評価され、優良工事(成績優秀)として事務所長より表彰されました。



完成写真  
(高地谷第1砂防堰堤道路)

## 建設三大災害の撲滅を全員で目指し

本工事は、急峻で、狭少な地形での道路建設工事であり、大型の建設機械と工事従事者が混在しながら施工する非常に危険性の高い現場でした。そのため現場における安全対策は常に緊張感を持ち、現場従事者とのコミュニケーションを第一に考え、従事者1人ひとりが無事故・無災害の達成という目的意識を持ち協力し合える作業環境づくりを目指しました。地元の皆様をはじめ、工事関係者の方々のご理解とご協力に感謝申し上げます。



現場代理人  
森本 充吉さん

## 地元への積極的な広報活動

優良工事技術者 西建産業(株) 佐藤 武志

本工事は木曾川水系揖斐川地谷において、土砂流出抑制を目的に砂防堰堤(H=14.5m)を設置するものです。

工事現場を見ることができ、展望台の設置や地域への現場だよりの配布など地域への積極的な広報を行いながら、良好な関係を維持しつつ、適切な工程管理で工事を完成されたことが評価され、優良工事技術者(成績優秀)として事務所長より表彰されました。



完成写真  
(地谷第2砂防堰堤)

## 残土検収UAVを用いた測量を実施

UAVを用い3D画像計測システムと3Dレーザーセンサーを併用し断面形状の確認を行ったところ、概ね同じ断面になったことから3D計測システムによる精度を確認することが出来ました。現場作業時間の短縮や、危険な場所での測量も可能になりました。施工範囲が広く多くの工種がありましたが協力会社の方々のおかげで工期内に無災害で竣工出来ました。施工に際してご協力を頂きました地元の方々や関係者の方々に深く感謝いたします。



監理技術者  
宮崎 友和さん

## 情報伝達により被害を最小限に

当現場位置の出水期は、最大流量が約30m<sup>3</sup>/secと非常に多く、豪雨時の安全対策には特に留意し、悪天候になる恐れがある時は、直ぐに現場へ伝え、資機材退避を怠りませんでした。

その結果、平成27年12月に無事完成を迎える事ができました。地元の皆様には、連日生コン車等の運行により大変ご迷惑をお掛けし、ご理解、ご協力本当に有り難うございました。



監理技術者  
佐藤 武志さん

## 用地取得事務の軽減に貢献

優良業務 大同コンサルタンツ(株)

本業務は、本県市根尾大井地内のガラン谷第1砂防堰堤に必要な土地の用地測量及び物件調査並びに補償説明を実施する業務です。取得対象となる土地の登記名義人が死亡していたことが判明したため、相続人49名に対し事業の必要性を説明し遺産分割協議をまとめ、相続人による相続登記を完了させたことにより、用地取得事務の軽減に貢献されたことが評価され、優良業務(成績優秀)として事務所長より表彰されました。

## 補償説明の的確な実施

法定相続人間での連絡が疎遠な状況において相続人全員に対し確実に相続協議を実施することが課題でした。特に相続協議開始段階での連絡方法と実施工程が重要であると捉え、後々の相続協議が円滑に進むよう計画的に取り組み、相続登記を完了することができました。また、各相続人の方から長年放置の相続解決に喜びと感謝のお言葉を頂いた次第です。今後も越美砂防事業の推進に協力できるよう頑張ります。



主任担当者  
藤井 克成さん



## 地域の防災力向上に貢献

優良業務 アジア航測(株)岐阜支店

優良業務技術者 アジア航測(株)岐阜支店 江口 友章

本業務は、越美山系砂防管内において深層崩壊の恐れのある斜面を抽出するとともに、河道閉塞が形成決壊した場合を想定した被害影響範囲を算定することが可能なツールを作成し、そのツールを活用した警戒避難範囲の設定方法及び警戒避難対策を検討するものです。

深層崩壊発生の恐れのある斜面を立体図の活用により微地形判読・水文地形特性・重力性変形地形特性をもとに危険度の高い斜面、被災影響を検討し、危険度を評価抽出されました。また、河道閉塞後の決壊時の避難計画を策定し、ハザードマップとして整理されたことが評価され、優良業務（成績優秀）及び、優良業務技術者（成績優秀）として事務所長より表彰されました。

### 綿密な打合せにより高品質の成果を納品

「深層崩壊発生危険斜面の抽出調査」と「深層崩壊発生時の警戒避難区域検討」は、いずれもマニュアル等のない難易度の高い検討でしたが、調査職員の皆様や土木研究所・学識権者等との綿密な打合せにより、良い成果としてまとめることができました。

今回の成果が、貴事務所における深層崩壊対策事業の推進に少しでもお役にたてれば幸いです。



管理技術者  
江口 友章さん

## 関係協力会社（技術者）への表彰状授与

優良工事（局長及び事務所長表彰）施工者の協力会社

### JFEシビル(株)主任技術者：上原 良介さん 【平成26年度 越美山系大谷川第3砂防堰堤道路工事】

工場製作においては製作した鋼材及び仮組立での品質確保を行い、現地の施工では片押しで急傾斜地での施工でありましたが工期短縮、無事故での施工に努められました。

### 三気建設(株) ～とび・土木～ 【平成27年度 越美山系高地谷第1砂防堰堤道路工事】

長大法面の施工に対して施工時の天候や地質状況を考慮することができる経験豊かな作業員を配置することにより、法面工の品質確保や向上等に寄与されました。

### 揖斐建設(株) ～ほ装～ 【平成27年度 越美山系高地谷第1砂防堰堤道路工事】

施工延長1kmに対して、施工時期や施工時の天候を考慮できる経験豊かな作業員を配置することにより舗装工の品質確保や向上に寄与されました。

### 揖斐昭和建設(株)主任技術者：高橋 助義さん 【平成27年度 越美山系高地谷第1砂防堰堤道路工事】

施工延長1kmの中で点在した施工条件に対して、経験豊かな作業員を配置することにより、道路土工等他の品質確保や向上等に寄与されました。また、連絡調整を密に行い、手詰まりのない施工を行われました。



表彰式後の意見交換会の様子



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。  
また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局  
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所  
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3  
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626  
E-mail: [ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp](mailto:ibigawasabo@cbr.mlit.go.jp)